



岡村えいじ議員

改選後初の定例議会となった7月定例会は7月14日から8月1日までの日程で開かれ、岡村英治議員は▽「集団的自衛権行使容認」に反対を▽産業廃棄物最終処分場建設計画に反対を▽島根原発の廃炉を求めて▽子育て支援の充実▽安心して老後を過ごせる医療・介護に―をテーマに一般質問しました。質問の概要をご紹介します。
また、裏面では今議会の特徴点や「請願・陳情」に対する各議員の態度を掲載しました。

産廃処分場は子孫への「時限爆弾」

岡村議員は、環境を悪化させる処分場建設計画の中止を求めて質問。

岡村 埋め立てる廃棄物は37年間かけ21万5千トンの「満杯」になる計画。その後10年間は事業者が管理することになっている。その10年間で無害化されるのか。その後仮に有害物質が流出した場合、その責任はだれが取るのか？副市長 最終的には、鳥取県が必要な措置を講じるものと理解している。

▼県任せに終始する米子市の姿勢では、地域の環境は守れません。

「島根原発の再稼働」判断、国任せの姿勢は許せない

岡村 市民の意識調査で、過半数が島根原発再稼働に否定的。福島原発事故の検証と総括がないままの再稼働は許されない。

市長 新規制基準適合性の審査結果に基づき、国において安全性と必要性についての説明責任を果たし、地域住民の安全を第一に判断してほしい。

▼国任せの市長の態度は、市民の不安にこたえるものとは到底言えません。

保育料の軽減で子育て支援を

岡村 県内他市に比べて、米子市の保育料は高すぎる。無料化を目指し、当面半額にすべき。市長 受益者負担の観点から応分の負担をお願いしている。

▼境港市に比べ、ある階層では年間7万円以上も高くなっている実態を無視した答弁です。

医療・介護の改悪やめよ

自公によって強行された医療・介護総合法。それにより「介護2割負担」「特養ホームの入所制限」「病床減らして患者追い出し」―、こうした改悪が狙われています。

岡村 こうした医療・介護の改悪やめよの声を国に上げるべき。市長 介護保険制度を安定的に継続させるための改定だ。▼国言いなりで、「制度残して介護なし」の態度です。

「殺し殺される国」にするな

岡村英治議員は、「集団的自衛権行使容認」という閣議決定はされたが、憲法9条は生きている、違憲の閣議決定は撤回するしかない」と強調し、市長の認識をただしました。

岡村 自衛隊は60年間、憲法9条があつて他国の人を一人も殺さず、一人の戦死者も出すことはなかった。内閣の勝手な憲法解釈の変更で、戦後日本のあり方を否定し、「殺し殺される国」にしていいのか？

市長 この内閣の方針については、より丁寧な国民に対する説明が求められている。

▼この問題で、三重県松阪市長は「閣議決定無効の提訴」をし、兵庫県宝塚市長は「断固反対」と記者会見で述べています。米子市長にも、こうした気概を求めたいものです。

自衛隊の募集事務はやめよ

岡村 「息子が自衛隊員。心配でたまらない」と母親からの電話が共産党に寄せられた。国防の防衛とは全く関係なく、海外の戦場に送り込むことになる自衛隊員の募集事務はやめるべき。住民基本台帳の閲覧も断れ。

市民生活部長 国の機関による公務上の閲覧として許可している。

▼憲法違反の閣議決定が出された以上、きつぱりやめろべきです。

「閣議決定」撤回求める陳情
岡村議員が賛成討論

今議会に、「閣議決定」撤回を求めるなどとする陳情が二件提出されました。最終日の採決にあたり、保守系の岩崎康朗議員（蒼生会）と前原茂議員（公明党）は反対討論に立ち、安倍首相が一つ覚えのように繰り返している「紛争時に邦人輸送する米艦船の防護」論を持ち出して、「もはや一國だけ平和を守ることができない」などと主張。
岡村議員は「長年にわたる国会論戦、政府答弁の積み重ねを無視して、自民・公明の政府与党内の密室協議を通じて、一片の『閣議決定』で強行するなどというのは、立憲主義を根底から否定するもの」と、賛成討論しました。採決の結果、賛成9、反対15で、陳情は不採択となりました

「閣議決定」撤回を

憲法違反、立憲主義に反する暴挙

若者を海外の戦場に駆り出す「集団的自衛権行使容認」に反対を!!

請願・陳情に対する日本共産党市議団の態度

陳情・議案に対する議員の態度

- ① さらなる年金の削減の中止を求める請願
- ② 「介護・医療総合法」の撤回を求める請願
- ③ 島根原発の再稼働に対する慎重な判断を求める陳情
- ④ 集団的自衛権行使容認の「閣議決定」撤回を求める陳情

○賛成 ×反対		①	②	③	④
共産党	岡村 英治	○	○	○	○
蒼生会	岩崎 康朗	×	×	×	×
	尾沢 三夫	×	×	×	×
	門脇 一男	×	×	×	×
	田村 謙介	×	×	×	×
	三嶋 秀文	×	×	×	×
	三穂野雅俊	×	×	×	×
	湯浅 敏雄	×	×	×	×
	渡辺 穰爾	議長			
信風	安達 卓是	×	×	×	○
	伊藤ひろえ	×	×	○	○
	稲田 清	×	×	×	○
	中田 利幸	×	×	×	○
公明党	村井 正	×	×	×	○
	今城 雅子	×	×	×	×
	前原 茂	×	×	×	×
	安田 篤	×	×	×	×
	矢田貝香織	×	×	×	×
希望	国頭 靖	×	×	○	×
	土光 均	○	○	○	○
	矢倉 強	×	×	○	×
	山川 智帆	○	×	○	×
一院ク	遠藤 通	×	×	×	○
コモンズ	杉谷第士郎	×	×	×	○
無所属	岡田 啓介	×	×	×	×
	戸田 隆次	欠席			

中国電力は、多くの周辺住民の不安の声を無視して、島根原発2号機の再稼働に向け原子力規制委員会に「適合」審査の申請をしています。しかし、「新規制基準」は、福島第一原発事故の教訓が反映されていません。EU（欧州連合）の基準にはある核燃料溶解時の対応設備や、格納容器の強度、電源系統の独立性など重要事

項が盛り込まれていない、という「欠陥」基準です。また、原発の重大事故の際に住民を安全に避難させる計画も、「万全なもの」とは到底言えない段階で、再稼働など論外です。このように再稼働に際しては、あらゆる角度から慎重な検討が必要です。↓採択を主張

③ 島根原発の再稼働に対する慎重な判断を求める陳情

この6月、「介護・医療総合法」が、国会での委員会質疑を通じて厚労省が示した論拠も崩れ去ったにもかかわらず、すべての野党の反対を押しつけて、自民・公明の与党によって強行成立させられました。同法は、プログラム法に規定された医療・介護分野の再編を中心に、合計19本もの法律を一挙に改正したもので

です。主な内容は、▽要支援者の訪問介護・通所介護を保険給付から外す、▽利用者2割負担の導入、特別養護老人ホーム入所を要介護3以上に限定、低収入の介護施設入所者に対する補足給付の見直し、▽病床の再編・削減を都道府県主導で推進、看護師に医療行為を委ねる研修制度の創設などを定めています。↓採択を主張

② 「介護・医療総合法」の撤回を求める請願

年金支給額を昨年、今年そして来年と3年連続で計2・5%も削減する暴挙が強行されようとしています。「特例水準の解消」をうたっていますが、この間、灯油などの生活必需品の値上げ、介護保険料など公共料金の引き上げなどで高齢者世帯の生活は厳しさが増すばかりです。さらに、この2・5%削減に続いて、

「マクロ経済スライド」が来年から実施されようとしています。これまでに物価上昇にあわせて引き上げられてきた年金支給額を、高齢者の平均余命の伸び（0・3%）と現役人口の減少（0・6%）とを合わせた率を引き下げようというもので、一定期間、毎年1%前後で年金が下げられていくことになり、

◎委員長 ○副委員長	
議会運営委員会	◎岩崎 ○稲田 尾沢 三嶋 村井 安田 国頭 岡村
総務企画委員会	◎尾沢 ○村井 三穂野 渡辺 前原 矢田貝 国頭 戸田
市民福祉委員会	◎安田 ○田村 岩崎 伊藤 村井 土光 矢倉 岡村
経済教育委員会	◎三嶋 ○国頭 門脇 湯浅 稲田 中田 前原 岡田
建設水道委員会	◎伊藤 ○三穂野 門脇 安達 今城 山川 遠藤 杉谷
予算審査委員会	◎湯浅 ○伊藤 全議員

委員会委員一覧

“庶民の足”に増税、許せない!

国の地方税法の改悪がされ、消費税増税に合わせ二重課税となる自動車取得税は廃止を、という自動車業界の要望にこたえて税率引き下げで応える一方、庶民の足となって生活に欠かせない軽自動車や原付などの税金が大幅に引き上げられました。軽自動車は7200円→1万8000円（1・5倍）、50cc以下の原付は10000円→20000円（2倍）です。米子市内ではこの増税により、年間約5000万円



保育園や学校のトイレ洋式化

この度の補正予算で、保育園や小中学校、養護学校のトイレの洋式化が促進されます。市立保育園では、新たに30基のトイレが洋式化され、すべての園に洋式トイレが導入されることとなります。これにより全体の約3分の2が洋式となり、残りの3分の1は和式のままです。小中・養護学校関係では、あわせて155基が設置され、洋式化率は約43%になります。市としては今後も、財源の確保に努めながら、洋式化を進めていく考えです。今回、トイレの洋式化にかかる事業費は、あわせて約6000万円です。

お気軽に 仕事・暮らしの悩み **相談を**

日本共産党生活相談所
電話・Fax **32-5590**
米子市富士見町136

岡村えいじ
電話 29-3475
ブログ <http://jcpy.sakura.ne.jp/o/>